

實方謙二教授主要著作目録

I 主要著書

日本評論社

一九七六年（昭和五一年）

独占禁止法を学ぶ（共編著）

有斐閣

一九七七年（昭和五二年）

独占禁止法と現代経済〔第二版〕

成文堂

一九七九年（昭和五四年）

独占禁止法を学ぶ〔新版〕（共編著）

有斐閣

一九八一年（昭和五六年）

独占禁止法入門

青林書院

一九八三年（昭和五八年）

経済規制と競争政策

成文堂

寡占体制と独禁法

有斐閣

金融取引法大系（一）―金融取引総論（共著）

有斐閣

新・不正な取引方法―新一般指定の研究（金子晃・根岸

哲・舟田正之と共著）

青林書院新社

一九八四年（昭和五九年）

消費者法講座（三）―取引の公正（一）（共著）

一九八五年（昭和六〇年）

現代契約法大系（四）―商品売買・消費者契約・区分所有
建物（共著）

有斐閣

教材独占禁止法〔第二版〕（厚谷襄兒・向田直範・和田健

夫と共編著）

青林書院

注解経済法（上）（今村成和・丹宗曉信・厚谷襄兒と共編

著）

青林書院

注解経済法（下）（今村成和・丹宗曉信・厚谷襄兒と共編

著）

青林書院

一九八七年（昭和六二年）

独占禁止法（有斐閣法学叢書四）

有斐閣

独禁法の原理・原則

総合法令

一九八九年（平成元年）

教材独占禁止法〔第三版〕（厚谷襄兒・向田直範・和田健

夫と共編著）

青林書院

一九九〇年（平成二年）

注釈会社法（二二）〔新版〕―株式会社法の定款変更・資本減

少・整理（共著）

一九九二年（平成四年）

有斐閣

企業結合と法（共著）

三省堂

独禁法の原理・原則―知らずにおけない（原理・原則シリ

ーズ）

総合法令（旧 法令総合出版）

独占禁止法〔新版〕

有斐閣

教材独占禁止法〔第四版〕（厚谷襄児・向田直範・和田健

夫と共編著）

青林書院

一九九四年（平成六年）

現代経済法入門〔第三版〕（現代法双書）（丹宗曉信・厚谷

襄児と共編著）

法律文化社

一九九五年（平成七年）

独占禁止法〔第三版〕

有斐閣

独占禁止法を学ぶ―経済憲法入門（有斐閣選書）〔第三版〕

（正田彬と共編著）

有斐閣

一九九六年（平成八年）

教材・解説独占禁止法（厚谷襄児・向田直範・稗貫俊文・

和田健夫と共著）

弘文堂

一九九八年（平成一〇年）

独占禁止法〔第四版〕

有斐閣

一九九九年（平成一一年）

独占禁止法を学ぶ―経済憲法入門（有斐閣選書）（正田彬

と共編著）

有斐閣

二〇〇一年（平成一三年）

教材解説独占禁止法〔第二版〕（共編著）

弘文堂

II 主要論文

一九六四年（昭和三九年）

新シャーマン法と有効競争の理論 商学討究一四卷四号

一九六五年（昭和四〇年）

反トラスト法における共同行為の認定について（一）（二）

北大法学論集一五卷四号、一六卷一号

一九六六年（昭和四一年）

反トラスト法と有効競争の理論―反トラスト法における経

済的基準（上・下）

公正取引一八八、一八九号

一九六八年（昭和四三年）

反トラスト法における共同行為の認定について（三）

北大法学論集一八卷三号

多角的合併と反トラスト法

経済法一一号

一九六九年（昭和四四年）

寡占的同調行動と独禁法の規制

公正取引二二〇号

独禁法一五条の統一解釈と判例理論

公正取引二二四号

大型合併と独禁法

ジュリスト増刊『法とは何か』

一九七〇年（昭和四五年）

独禁法における公共の利益―独禁法二〇の論点（一）

公正取引二三一号

産業別規制と競争維持政策の調整―規制委員会の第一次管轄権について
法学志林六七卷一・二号

垂直的結合の違法性について
公正取引二三四号

排他的特約店契約
実務法律時報二号

一九七一年（昭和四十六年）
再販維持と拘束条件付取引―粉ミルク再販判決の実体法上の問題点
公正取引二五三三号

一九七二年（昭和四十七年）
独占禁止政策の新展開と公正取引委員会
公正取引二六一号

一九七四年（昭和四十九年）
独占禁止法と構造的規制措置
法学志林七二卷一号

独占禁止法違反と損害賠償―消費者による独占法強化のために
公正取引二八三三号

独占禁止法の機能と限界
法律時報五五五号

カルテルにおける違法行為成立・消滅と排除措置
石井追悼記念『商事法の諸問題』
法律時報五五九号

アメリカにおける独占法の運用動向
法律時報五六二二号

カルテル規制と独占法改正の問題点
法律時報五六一二二号

企業分割―アメリカの事例にみる現実と論理
中央公論経営問題一四卷一号

傷だらけの独占法改正
東洋経済三八七一号

独占法改正問題の法律論的総括
東洋経済三八八六号

カルテルの徹底的研究
中央公論経営問題一四号

最近の独占法強化の方向―流通経路支配と独占法上の問題
公正取引三〇〇号

総カルテルへ進む日本産業―不当な石油の値上げ指導をつ

く
エコノミスト二一一五号

行政指導と独占禁止法
鈴木古希記念『現代商法学の諸問題』有斐閣

一九七六年（昭和五十一年）
取引先制限カルテルに対する規制強化の動向と問題点（一）
公正取引三三〇三三〇三三〇三三〇五号

骨抜き独占法改正政府案に異議あり
東洋経済三九四〇号

一九七七年（昭和五十二年）
羊頭狗肉？ 独占法改正案の法律的盲点―公正取引委の独立性およびやくす「事前協議」
エコノミスト四〇〇一号

企業分割と競争原理
経済評論二六卷六号

独占法改正と企業分割
税経通信三三二卷一二号

一九七九年（昭和五十四年）
大企業子会社の協同組合加入と適用除外
公正取引三三三九号

法と自由―市場機構と市民法
平井編『法律学―社会科学への招待』

一九八〇年（昭和五十五年）

各国の流通系列化と独禁法の規制 ジュリスト七二六号

参入規制の問題点と改革の方向 行政管理研究一〇号

アメリカにおける合併規制 ジュリスト七二六号

流通系列化の競争制限効果と違法性の基準―総論的検討

経済法学会年報一号

石油カルテル刑事判決の検討―独禁法理論の立場から

公正取引三六一号

一九八一年（昭和五六年）

不当な取引制限の禁止 『独占禁止法講座』第三卷

石油カルテル刑事事件判決の再検討（上・下）

公正取引三六四・三六五号

独禁法違反と行政指導の限界―石油ヤミカルテル事件判決

ジュリスト七三六号

農業協同組合と独占禁止法の適用除外の再検討（一）

北大法学論集三一巻三―四号下

独禁法違反に対する損害賠償請求と相当因果関係（鶴岡灯

油損害賠償事件）

公正取引三六八号

一九八二年（昭和五七年）

再販売価格維持と取引の拘束

今村還暦記念『公法と経済法の諸問題下』

農業協同組合と独占禁止法の適用除外 公正取引三七六号

東京高裁判油損害賠償事件 判例評論二七八号

再販売価格維持・専売制・テリトリー規制の比較法的検

討（上）

不当販売の規制基準

一九八三年（昭和五八年）

再販売価格維持・専売制・テリトリー規制の比較法的検

討（下）

銀行取引と独禁法

鈴木祿・竹内編『金融取引法体系』第一卷

アメリカは緩和しているか―競争政策はむしろ強化

エコノミスト六一巻三七号

不公正な取引方法の一般指定の改正 経済法学会年報四号

独占禁止法違反の株式取得の効力『商法の争点』第二版V

〔ジュリスト増刊 法学の争点シリーズ〕 有斐閣

一九八四年（昭和五九年）

専売制と公正競争阻害性―東洋精米機東京高裁判決をめぐ

って

カナダにおける航空規制緩和の動向（上）（特集 海外に

おける政府規制の最近の動向） 公正取引四〇三号

カナダにおける航空規制緩和の動向（下）（特集 最近の

独占禁止政策の国際的動向）

公正競争と消費者保護―競争の理念 公正取引四〇四号

『消費者法講座（三）』

一九八五年（昭和六〇年）

景品規制の目的と体系

『現代契約法大系（四）』

信用協同組合の商人性と一方的商行為（昭和四八・一〇・

五最高二小判）

『商法（総則・商行為）判例百選

△第二版▽（別冊ジュリスト八四）』有斐閣

鶴岡灯油事件控訴審判決の意義（上）（昭和六〇・三・二

六仙台高秋田支判）

公正取引四一五号

鶴岡灯油事件控訴審判決の意義（下）（昭和六〇・三・二

六仙台高秋田支判）

公正取引四一六号

消費者訴訟と独占禁止法―鶴岡灯油訴訟控訴審判決（昭和

六〇・三・二六仙台高秋田支判） 法律時報五七卷七号

課徴金の対象となる「当該役務」の売上額―自火報設備事

件審決をめぐって（特集 最近の独占禁法違反事件の動き）

取引拒絶

一九八六年（昭和六一年）

『独占禁止法講座』第五卷

規制改革の方向と問題点―日加の比較（特集 政府規制緩

和の動き）（古城誠と共著） 公正取引四三一号

オーストラリアの独占禁止法制（特集 外国競争法）

公正取引四三二号

一九八七年（昭和六二年）

独占禁止法の課題（特集 転換期の日本法制）

ジュリスト八七五号

改正独占禁法一〇年 旬刊 商事法務一一二四号

東京灯油訴訟最高裁判決の検討 法律時報五九卷一二号

一九八八年（昭和六三年）

八幡・富士合併 『法律事件百選―これらの事件が戦後史

を語る（ジュリスト九〇〇号記念特集）』所収 有斐閣

経済の国際化と日本市場の開放（特集 流通問題と競争政

策） 公正取引四四八号

一九八九年（平成一年）

航空規制緩和の現状と課題（特集 政府規制緩和と競争政

策） 公正取引四六二号

一九九〇年（平成二年）

銀行と独占禁止法―金融自由化と今後の留意点

旬刊 金融法務事情一二七七号

鶴岡灯油訴訟最高裁判決の検討―損害論を中心に（特集

鶴岡灯油訴訟最高裁判決） 法律時報九〇卷三号

輸入総代理店の功罪を問う―作られた「ブランド信仰の神

話」 エコノミスト九三卷一三号

日米構造協議・日本市場の開放と流通問題

経済法学会年報一一号

流通制度―流通系列化と流通慣行 ジュリスト九五六号

一九九一年（平成三年）

企業結合と独占禁止法

（現代経済法講座第三卷）『企業結合と法』

銀行と独占禁止法―金融自由化と今後の留意点

旬刊 金融法務事情一二七七号

再販売価格維持の適用除外の見直し ジュリスト九八七号
航空規制緩和と競争 運輸と経済五三四号

一九九二年（平成四年）

建設業と銀行業―独占禁止法の順守基準の作成（金融商事
の目） 金融・商事判例八九五号

「信用秩序」と自己責任（金融商事の目）

金融・商事判例九〇一号

独占禁止法と銀行取引の問題点 銀行実務九二巻四号

一九九三年（平成五年）

金融制度改革と競争政策（金融商事の目）

金融・商事判例九〇八号

最近の独禁法強化の方向と企業側の対応

月刊 監査役三二五号

金融制度改革と証券取引（金融商事の目）

金融・商事判例九一五号

一九九四年（平成六年）

反トラスト法による排除措置の運用状況の分析

北大法学論集四四巻四号

反トラスト法における排除措置運用の実態

公正取引五二二号

米・E.C.・日における不当廉売の規制〈Special Issue〉

国際商業二七巻四号

しっかりとせよ！ 公正取引委員会―建設談合の摘発こそ国

民の信頼を回復する道 エコノミスト七二巻一八号

一九九五年（平成七年）

企業活動に対する法規制の日本の特徴（企業活動の法的規
制における日仏比較）△第三報告▽

北大法学論集四六巻二号

流通・取引慣行指針の実効性―日本市場の閉鎖性・特殊性
に対するインパクト（特集 日本）の取引慣行と独禁法）

経済法学会年報一五号

対面販売説明義務と再販売価格維持 国際商業三二〇号

一九九六年（平成八年）

反トラスト法と独占行為の規制―シカゴ学派は勝利したの
か（特集 私的独占事件の新たな展開）

公正取引五五〇号

一九九七年（平成九年）

カルテル規制の現状と課題 公正取引五六一号

二〇〇一年（平成一三年）

新しい差し止め制度に期待する 公正取引六〇五号

III 判例研究

一九八四年（昭和五九年）

公共の利益（昭和五五・九・二六東京高判）

『独禁法審決・判例百選△第三版▽

〔別冊ジュリスト八一〕 有斐閣

相手方に対する差別対価（昭和五五・二・七公取委勧告審決）
『独禁法審決・判例百選』第三版▽

（別冊ジュリスト八一） 有斐閣
専売制と公正競争阻害性—東洋精米機東京高裁判決をめぐって（昭和五九・二・一七東京高判）（特集 最近の独禁法関係判審決の動向）
公正取引四〇二号

一九八六年（昭和六一年）

東京都の設置する屠殺場の原価割れ料金による営業が独禁法に違反する不当販売に該当し、競争関係にある屠殺業者に対する不法行為が成立するとされた事例（昭和五九・九・一七東京地判）△最新判例批評一八▽

判例評論三二三四号

一九八七年（昭和六二年）

東京灯油訴訟最高裁判決の検討（昭和六二・七・二最高一小判）△判例の動き▽
法律時報五九卷一二号

一九八八年（昭和六三年）

保険金受取人の指定変更と到達（昭和一一五・一一・一三大審民五判）
『生命保険判例百選』増補版▽

（別冊ジュリスト九七） 有斐閣

一九九〇年（平成二年）

手形保証の方式（昭和三五・四・一二最高三小判）
『手形小切手判例百選』第四版▽

（別冊ジュリスト一〇八） 有斐閣

一九九一年（平成三年）

事業者団体と事業者との建設談合（昭和六三・一二・八公取委課徴金納付命令）
『独禁法審決・判例百選』第四版▽（別冊ジュリスト一一〇） 有斐閣

全農による段ボールの系統ルート取引の維持のための拘束条件付取引、取引拒絶、優越的地位の濫用（平成二・二・二〇公取委勧告審決）
『独禁法審決・判例百選』第四版▽

（別冊ジュリスト一一〇） 有斐閣

一九九三年（平成五年）

独占禁止法違反の株式取得の効力

『商法の争点（二）』（ジュリスト増刊）

（別冊ジュリスト四一一） 有斐閣

一九九四年（平成六年）

信用協同組合の商人性と一方的商行為（昭和四八・一〇・五最高二小判）
『商法（総則・商行為）判例百選』第三版▽（別冊ジュリスト一二九） 有斐閣

一九九五年（平成七年）

再販売価格維持のための特約店契約の解除（平成六・七・一八東京地判）
『消費者取引判例百選』

（別冊ジュリスト一三五） 有斐閣

一九九七年（平成九年）

暗黙の合意と利益供与による拘束（資生堂事件）（平成七

・一・三〇公取委同意審決)

『独禁法審決・判例百選Ⅷ第五版』

〔別冊ジュリスト一四一〕 有斐閣

二〇〇一年(平成一三年)

株主総会出席停止の仮処分決定に關して—京都地決平一二

・六・二八を検証する 金融法務事情一九〇九号

二〇〇二年(平成一四年)

機器のメーカーによる受注予定者の決定(GL機器事件)

(平成九・八・六公取委告勸審決)

『独禁法審決・判例百選Ⅷ第六版』

〔別冊ジュリスト一六一〕』

IV 英文論說

一九七七年(昭和五二年)

Administrative Guidance and the Antimonopoly Law

10 Law in Japan 65

一九八二年(昭和五七年)

Administrative Guidance and the Antimonopoly Law—an

other View of the Oil Cartel Criminal Decisions

15 Law in Japan 95

一九八六年(昭和六一年)

Antitrust in Japan—recent trend and its socio-political back-

ground 20 UBC L. Rev. 379

Distribution in Japan—as alleged non-tariff barriers

Working Paper for AsianLaw Center, Melbourne University

一九九〇年(平成二年)

Sole Import Agents: More Harm Than Goods?

11 Economic Eye (no. 2) 26

一九九二年(平成四年)

Trade Friction and Antitrust Law in Japan

Presented at the Conference on Government-

Industry Relations into 1990s:

Comparison with Japan, at Exeter University

in England (1992)

一九九四年(平成六年)

Enforcement of Antimonopoly Law In Japan

Presented at the Conference of Comparative

Enforcement of Antitrust, at Ottawa (1994)

一九九五年(平成七年)

The Fair Trade Commission and the Enforcement of

Competition Policy in Japan

Doern & Wilk, “Comparative Competition Policy”

V 対談・座談会

一九七五年(昭和五〇年)

〔座談会〕 経済民主主義は復元できるか―独禁法改正への期待と幻想
エコノミスト二〇七五号

〔座談会〕 独禁法改正の意義と今後の方向

経済評論二四卷五号

〔座談会〕 行政委員会―公正取引委員会の独立性をめぐって
ジュリスト五九一号

一九八〇年（昭和五五年）

〔対談〕 石油ヤミカルテル判決―行政指導の隠れみの官民協調
週刊 東洋経済四二五〇号

〔対談〕 独占禁止法研究会報告の背景と意義―流通系列化に関する独禁研報告書を中心として（上・下）
公正取引三五五・三五六号

一九八二年（昭和五七年）

〔座談会〕 不公正な取引方法（一般指定）改正の意義（特集 不公正な取引方法（一般指定）の告示改正）
公正取引三八二号

一九八五年（昭和六〇年）

〔座談会〕 技術革新と競争政策
公正取引四一四号

一九八八年（昭和六三年）

〔座談会〕 審査業務における諸問題（特集 独禁法違反審査事件・審査手続をめぐって）
公正取引四五一号

一九八九年（平成元年）

〔座談会〕 最近の独占禁止法違反事件の状況と傾向

〔座談会〕 政府規制と競争政策（特集 競争政策の観点からみた政府規制の見直し）
公正取引四七〇号

一九九〇年（平成五二年）

〔座談会〕 独占禁止法違反行為を請求原因とする損害賠償請求訴訟―鶴岡灯油訴訟最高裁判決を契機として
公正取引四七三号

〔座談会〕 最近の独占禁止法違反事件をめぐって
公正取引四七五号

〔座談会〕 流通・取引慣行とこれからの競争政策―流通・取引慣行等と競争政策に関する検討委員会報告書の狙い
公正取引四七八号

一九九一年（平成三年）

〔座談会〕 独禁法の強化と課徴金の引き上げ
ジュリスト九七七号

〔座談会〕 最近の独占禁止法違反事件をめぐって
公正取引四八七号

一九九二年（平成四年）

〔座談会〕 最近の独占禁止法違反事件をめぐって
公正取引五〇〇号

一九九三年（平成五年）

〔座談会〕 最近の独占禁止法違反事件をめぐって
公正取引五一三号

一九九四年（平成六年）

〔座談会〕最近の独占禁止法違反事件をめぐって（特集）

最近の独占禁止法違反事件）

公正取引五二四号

一九九五年（平成七年）

〔対談〕対面説明販売義務と再販売価格維持（対論特集一
制度品販売方式それぞれ自体が価格拘束だ）

国際商業二八卷一号

〔座談会〕最近の独占禁止法違反事件をめぐって

公正取引五三六号

〔座談会〕公取委の資生堂勧告の問題点と審判の行方

国際商業二八卷九号

一九九六年（平成八年）

〔座談会〕最近の独占禁止法違反事件をめぐって（特集）

独占禁止法違反事件の動向）

公正取引五四七号

一九九七年（平成九年）

〔座談会〕最近の独占禁止法違反事件をめぐって（特集）

独占禁止法違反事件の動向）

公正取引五六〇号

一九九八年（平成一〇年）

〔座談会〕最近の独占禁止法違反事件をめぐって（特集）

最近の独占禁止法違反事件の動向）

公正取引五七二号

IV 書 評

一九九九年（平成一一年）

丹宗暁信・伊從寛著『現代法律学全集五〇 経済法総論』
公正取引五八七号